

第12回 FD フォーラム 実施報告

12月2日（木）、共通講義棟北101教室において、第12回FDフォーラムを開催した。今回は、「学生の学習意欲を高める授業とは～学生の主体的な学びについて考える～」をテーマとし、教職員、学生、他大学関係者等273名が参加して行われた。

はじめに、池田輝政FD委員長から、具体的な教育に関する事例を基に、教員も主体的に学べるフォーラムにしたい旨の挨拶の後、成塚重弥ワークショップチーム座長から、学生の主体的な学びについて考えることを本フォーラムのテーマとして設定したとの趣旨説明があった。



第1部は、「学生の学習意欲を高める授業とは～学生の主体的な学びについて考える～」をテーマに、元東京都立国立高等学校教諭、上智大学非常勤講師の小原孝久氏を迎え、元高校教師である自らの体験から、学生の意欲を高める授業についての講演が行われた。

その中で、授業におけるさまざまな工夫や基本的な考え方について具体的な実践例を基に報告され、学ぶ目的を学生に熱意を持って伝えることが大切であると述べられた。

第2部は、「名城大学の授業を語る」として、①約千四百六十の瞳（法学部 長谷川乃理助教）、②私立理工系大学における卒業研究の重要性（理工学部 岩谷素顕准教授）の2つの名城大学の授業についての事例報告が行われた。

- ① 約千四百六十の瞳では、大人数授業における工夫と課題について、経験に基づいた事例報告をいただいた。
- ② 私立理工系大学における卒業研究の重要性では、自立した研究者・技術者として必要な力を養成するための観点から、卒業研究の重要性と心がけるべきポイントの報告をいただいた。

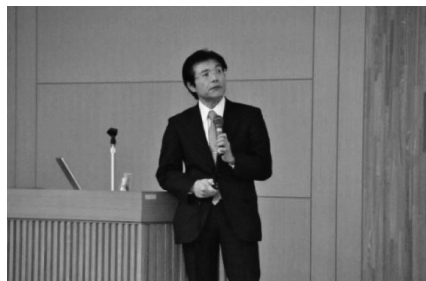


その後、成塚座長、洪井康弘FD委員をコーディネーターとしたディスカッションが行われ、授業において知識を身につけさせることと考えさせることの比重をどうするか等について議論が交わされた。

第3部は、「平成22年度教育優秀職員表彰者講演」として、薬学部の飯田耕太郎准教授、田口忠緒准教授から、「6年制薬学教育における初年次教育の構築・展開のための教育法の考案と実践」を題材として、表彰対象となった取り組みについて講演が行われた。

飯田准教授からは、授業科目「薬学入門Ⅰ」において、ハイブリッド型PBL（問題基盤型学習）を導入し、講義とPBLを組み合わせた授業を行っていることの報告が行われた。

続いて、田口准教授からは、授業科目「薬学入門Ⅱ」において、エイジミキシング法を導入し、学生主導型／コミュニケーション重視の授業を行っていることの報告が行われた。



FDフォーラム終了に際して、下山宏学長から、各講演者の内容について振り返ると共に、教育改善の取り組みを全学的なものとして、FD活動を推進していきたいとの講評が行われた。

最後に、池田FD委員長から、教育に関する具体的なノウハウを得ることができ、学びの密度の濃いフォーラムとなったとの纏めをもって、第12回フォーラムを終了した。

参加者からは、学生の主体的な学びを促す方法について考えさせられたとの感想が多く、今後の名城大学の教育のあり方を考える意義深い機会となった。

平成22年度 第12回FDフォーラム プログラム

『学生の学習意欲を高める授業とは～学生の主体的な学びについて考える～』

はじめに 開会挨拶 …FD委員長 池田輝政

趣旨説明 …ワークショップチーム座長 成塚重弥

第1部 基調講演

「学生の学習意欲を高める授業とは～学生の主体的な学びについて考える～」

元東京都立国立高等学校教諭、上智大学非常勤講師 小原孝久 氏

第2部 名城大学の授業を語る

1) 「約千四百六十の瞳」 法学部 長谷川乃理 助教

2) 「私立理工系大学における卒業研究の重要性」 理工学部 岩谷素顕 准教授

第3部 平成22年度教育優秀職員表彰者講演

薬学部 飯田耕太郎 准教授 田口忠緒 准教授

おわりに フォーラムを振り返って …学長 下山宏

閉会挨拶 …FD委員長 池田輝政

第12回 FD フォーラム 所属別参加状況

	所属人数 (※1)	FDフォーラム		
		参加人数	参加率	前回参加人数
教育職員				
学長・副学長	3	3	100.0%	3
法学部	38	3	7.9%	3
経営学部	33	18	54.5%	8
経済学部	30	24	80.0%	14
理工学部	169	24	14.2%	14
農学部	44	7	15.9%	13
薬学部	66	2	3.0%	20
都市情報学部	26	3	11.5%	5
人間学部	21	16	76.2%	8
大学院法務研究科	19	0	0.0%	0
大学院大学・学校づくり研究科	3	1	33.3%	2
教職センター	6	2	33.3%	5
情報センター	3	1	33.3%	3
総合研究所	5	0	0.0%	0
総合数理教育センター	3	0	0.0%	3
大学教育開発センター	9	1	11.1%	7
小計1	478	105	22.0%	108
非常勤講師 (※3)	—	1	—	5
小計2		106		113
事務職員				
監査室	1	0	0.0%	0
秘書室	3	0	0.0%	3
経営本部	7	0	0.0%	2
大学・附属高等学校振興推進準備室	2	0	0.0%	2
総合政策部	11	2	18.2%	7
総務部	12	1	8.3%	2
財政部	16	6	37.5%	2
施設部	14	0	0.0%	3
入学センター	14	3	21.4%	0
学務センター	41	2	4.9%	4
保健センター	7	0	0.0%	0
大学教育開発センター	8	7	87.5%	8
学術研究支援センター	11	2	18.2%	6
総合研究所	1	0	0.0%	0
キャリアセンター	23	2	8.7%	4
国際交流センター	5	0	0.0%	1
情報センター	8	0	0.0%	1
附属図書館	8	1	12.5%	2
法学部	8	1	12.5%	2
経営学部	6	5	83.3%	2
経済学部	7	0	0.0%	3
理工学部	19	0	0.0%	2
農学部	19	0	0.0%	1
薬学部	11	0	0.0%	3
都市情報学部	11	1	9.1%	2
人間学部	6	3	50.0%	2
附属高校	9	0	0.0%	0
小計	288	36	12.5%	64
役員				
役員 (※2)	7	4	57.1%	3
その他				
附属高等学校教諭	93	0	0.0%	0
学部生・大学院生	—	120	—	0
その他	—	7	—	20
小計	—	127	—	20
合計	—	273	—	200

※1 平成22年度所属人数（教員:助手を含む。特任教授は含まない。/事務職員:契約職員を含む。派遣職員は含まない。）

※2 学長・副学長は除く。（教育職員「学長・副学長」に含む。）

※3 研究員含む